

かわさき健幸福寿プロジェクト応援サポーターに風間トオル氏が就任し、 介護保険事業所を訪問しました！！

「かわさき健幸福寿プロジェクト」を推進するため、令和4年7月から新しい取組として、著名人の方に「応援サポーター」を務めていただき、講演や様々な催しでメッセージをいただくことになりました。

この度、初代の応援サポーターとして、俳優の「風間トオル」氏に就任いただきました。その活動の一環として、令和4年7月7日（木）に、本プロジェクトに参加している介護保険事業所を訪問して、スタッフ・利用者の方々と交流いたしました。

1 応援サポーター(風間トオル氏)について

川崎市出身で、小学生の頃に、御家族のケアを経験されており、現在も様々なドラマや番組に出演して、幅広い年齢層に認知されている、俳優の「風間トオル」氏に、令和4年7月から、第7期の期間の応援サポーターとして就任いただきました。

2 事業所訪問について

(1)事業所名：リ・ケア東有馬 さくらの木（通所介護）

住 所：川崎市宮前区東有馬5丁目22-3

※当事業所で、本プロジェクトに参加されている利用者様のケアプラン作成を担当している居宅介護支援事業所として、「東京海上日動みずたま介護 ST 元住吉ケアプランセンター」にも御参加いただきました。

(2)事業所名：特別養護老人ホーム 虹の里（介護老人福祉施設）

住 所：川崎市麻生区王禅寺963-26

上記の事業所は、本プロジェクトに参加いただいている事業所です。



3 その他

「かわさき健幸福寿プロジェクト」については、資料参照



風間トオル氏が事業所に訪問して交流いただいたことで、スタッフ・利用者の方々のモチベーションアップにつながりました（中央が風間トオル氏です。）。

問合せ先
川崎市健康福祉局長寿社会部高齢者事業推進課 中村
電話 044-200-2647

1 かわさき健幸福寿プロジェクトの取組について

(1) プロジェクト発足の背景

介護保険サービス事業所は、「要介護状態の軽減または悪化の防止」に取り組むことを期待されています。介護保険制度は、「尊厳の保持」「自立支援」の基本理念に基づいておりますが、事業所の取組によって要介護度の改善が図られると介護報酬が下がるなど、事業所の努力が評価されにくいという課題があります。

(2) プロジェクトの概要

本市では、要介護度等の改善・維持に積極的に取り組んだ介護サービス事業所を評価する、本市独自の仕組み「かわさき健幸福寿プロジェクト」を進めています。このプロジェクトに多くの事業者に参加いただき、事業所全体のモチベーション向上や御利用者・御家族の要介護度等の改善・維持に対する意欲の向上に積極的に取り組んでいただくことで、事業所サービスの質の向上を図っています。

本プロジェクトは、平成26（2014）年4月に立ち上げ、2か年にわたるモデル事業を実施し、平成28（2016）年度に本格実施を開始しました。

(3) 事業内容

本プロジェクトは、7月から翌年6月までを実施期間（期）としてとらえ、第1期から7期連続して実施しており、令和4年度は、6月で「第6期」が終了し、7月から「第7期」が開始しました。

本市は、要介護度や日常生活動作（ADL）等の改善・維持につなげた介護サービス事業所のケアを評価し、「市長表彰」「報奨金」等のインセンティブを贈呈します。また、要介護状態等の改善・維持に積極的に取り組む介護サービス事業所の情報を市民に向けて積極的に発信しています。

反射素材を用いたキーホルダー



本プロジェクトに参加いただいた利用者様へ贈呈します。

2 特設サイトの開設について

7月15日に、「かわさき健幸福寿プロジェクト特設サイト」を開設します。

これにより、介護保険に関わる利用者や事業者はもちろん、広く市民の皆様へ本プロジェクトの普及・啓発を図ります。

今回の風間トオル氏の介護保険事業所訪問についても、8月上旬に本サイトにて、訪問時の様子や写真・動画を掲載します。

【特設サイト URL】 <https://kawasaki-fukujou.jp>

その他、川崎市の本プロジェクトのホームページには、過去の記事や動画を掲載しています。

【市ホームページ URL】 <https://www.city.kawasaki.jp/kurashi/category/23-1-18-0-0-0-0-0-0-0.html>

